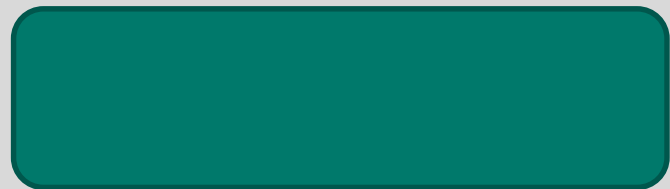


より良い道の駅
にするために
観光班



テーマ

全世代が笑顔になれる道の駅にしよう



テーマ設定の理由

町内、町外の人に快適に利用してもらいたいから

伝えたこと

企画概要

道の駅には子供が遊べるスペースが必要

キッズプラザ大阪やキドキドなどの屋内の施設を参考に

カラオケ、ボルダリング、温泉などの娯楽施設を取り入れる

☞ 広い世代に楽しんで利用してもらおうことができる！





A: 叶津地区周辺

B: 只見駅前周辺

C: 季の郷湯ら里周辺



A.新たな道路交通の起点となる

『叶津地区』



B.交通・観光の要である

『只見駅前周辺』



C.宿泊・観光の要である

『季の郷湯ら里周辺』

立地条件比較してみた

只見駅周辺or湯ら里or叶津



只見駅周辺のメリット

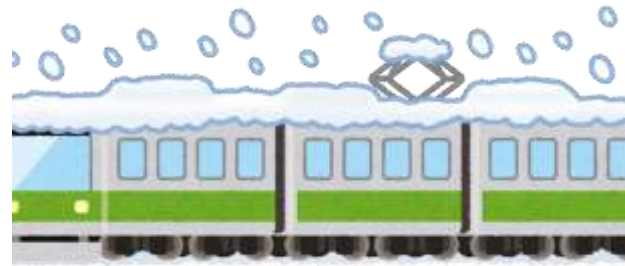
① 交通の便がいい



② 避難所(只見高校)がある



③ 只見線とのコラボができる



④ 近くに旅館、



観光施設、温泉がある

只見駅周辺のデメリット

道の駅に観光客が集中し、周りの飲食店の利用客が減る



解決策

道の駅で周辺のお店を宣伝する！

〈例〉 周辺のマップを作る（ハンドブック）

只見町のPRコーナーをつくる



湯ら里のメリット



- ・ 宿泊できる
- ・ 温泉がある
- ・ 広い駐車場がある
- ・ 雪遊びができる

湯ら里のデメリット



- 交通が不便
- 道の駅を目的とする人がいない
- 近くに飲食店がない
- 観光施設がない



叶津のメリット



- ・ 国道 2 8 9 号線の利用者にアクセスが良い

叶津のデメリット

- 森しかない
- 災害時に、避難経路が少ない
- 交通の中心地から遠い
- 建物を建てるために森林伐採が必要



結果

只見驛周辺

まとめ



只見駅周辺に道の駅を建設することで、
より町内・町外の人がより快適に過ごせる
⇒全世代が笑顔になれるというテーマ実現に近づく!!

ご清聴

ありがとうございました